

11・12月
のカレンダー



- 11/3日(土) 文化の日
5日(月) 預り金振替日
7日(水) 委員会
12日(月) ひまわり会挨拶運動
14日(水) クラブ(最終)
15日(木) 安全点検
16日(金) フリー参観日
21日(水) 委員会
22日(木) 教育相談(～30日)
23日(金) 勤労感謝の日
26日(月) 小中連携絆づくり週間(～12/2)
28日(水) 学校保健委員会

- 12/5日(水) 預り金振替日 個別懇談(～7日)
全校朝会
7日(金) 校外須童会2限
10日(月) ひまわり会あいさつ運動
11日(火) 須童朝会
12日(水) 委員会
14日(金) 安全点検
19日(水) 4限放課 給食最終
20日(木) 4限短縮授業
21日(金) 2学期終業式 ※3限放課
23日(日) 天皇誕生日
※冬季休業 12/22(土)～1/7(月)

マラソン大会



十月三日(水)のマラソン大会は、青空・微風の絶好のコンディションでした。育友会保健体育部の皆さんの協力・応援もあり、自己新記録が連発する走りでした。

一年 女子
マラソン大かいの日のあさは、ドキドキしました。2じかんめになったらもつとドキドキしました。はしりはじめたら、ドキドキはおさまりました。おりかえしのコーンのちかくにきたら、つかれてペースがおそくなりました。そのときせん生からおしえてもらった、いきのしかたをおもい出してはりました。そうしたら、らくになつてしまいました。はしることができました。

めあてどおり、さいごまではしることができて、うれしかったです。

《平成30年度 校内マラソン大会 結果》

1年 女子 800m	3分50秒	4年 女子 1400m	6分16秒
男子 800m	3分45秒	男子 1600m	7分49秒
2年 女子 1000m	6分07秒	5年 女子 1600m	7分22秒
男子 1000m	5分10秒	男子 1800m	7分43秒
3年 女子 1200m	4分57秒	6年 女子 1800m	7分45秒
男子 1400m	5分44秒	男子 2000m	8分05秒

10月2日(火)、加茂市小学校科学研究発表会が、石川小学校を会場に行われました。自分で「学習のめあて」を立て、「調べ方」を決め、「調べた結果を整理」、「自分の答え」を導き出す、という今後求められる学びを発表しました。

科学研究発表会



- 3年 女子
「うく野さい しずむ野さい」
- 4年 女子
「須田の植物調べ」
- 5年 男子
「炭酸の飲み物の中で 何が一番ふき出るか」
- 6年 男子
「炭酸飲料を凍らせるとどうなるか」

私は、須田の野草について研究しました。調べようとした動機は、通学中に見かける、いろいろな葉の形の草の名前を知りたくなったからです。通学路だけでなく、家の周りや神社、学校などでも調べて比べてみようと思いました。

自分が研究したことを、他の人に分かり易く伝えるにはどうしたらいいのか。私は結果をまとめる時に二つのことを工夫しました。

一つ目は、観察した草は写真にとったことです。例えば、同じ長い草でも、葉っぱが丸かったりトゲトゲしたりしていましたが、言葉の説明よりも写真だとちがいがよく伝わります。

二つ目は、どこにどんな草があるかを、須田の地図に色分けをしてまとめたことです。社会科の学習で使ったことを生かすことができました。いけど、同じように小さなちがいがあることにおどろきました。

四年 女子

「受け止める」を土台にした、人間関係づくり

六月と十月を節目に、子供たちの人間関係を見直す場として、須田小中学校で交流活動を行っています。交流を通して、小学生にとっては、自分が目指す理想の姿(モデル)を身近に実感する機会となりました。今後、相手の気持ちや考えを受け止め、よりよい解決策を見付ける学校風土の醸成を目指していきます。

小中交流会で学んだこと
五年 女子
小中交流会で学んだことは、二つあります。一つ目は、歌うことの意味です。中学生は全校三十九人で、小学校の五・六年生の合計人数よりも少ないです。でも、一人一人が口を開けて歌っていて、ちゃんと気持ちで伝わってきました。私も、思いを「伝える歌」にしたいと思いました。二つ目は、ぜったいにいじめを作らない、見逃さない、という強い気持ちです。中学生の発表にもあったように、いじめを見逃さないだけでなく、いじめを作らない取組もしっかり取り組んでいきたいと思いました。

この小中交流会を通して、小学生と中学生の仲が深まったと思います。

10月20日(土)、須田小学校文化祭に、多数お越し頂き、誠にありがとうございました。当日は、突然の雷雨で聞き取りにくいところもございました。須田小HPで動画をアップしましたので、ご覧ください。



二年 男子
二年生は、「きつねのたまご」というげきをしました。ぼくは、きつねのやくをしました。教室でのれんしゅうでは、大きな声で話すことはできず、おもってしまいました。でも、体いくかんで、たくさん人がいるところでは、大きな声で話すことができて、それが、何回もステーションしゅうをしたので、今までより大きな声ではつびようできるようなりました。また、きつねの気持ちも考えて、みぶり手ぶりをすることができました。

これからは、じしんをもつて話していきたいです。

須田小劇場

～創立146周年文化祭～



三年 男子
ぼくが、文化祭の絵や総合の発表を通して学んだことは、声のはり方と色のぬり方です。声をはることは、練習の時のビデオを見て、声が小さいなと思っていました。本番では、雨の音がすくてマイクを使っても、たくさん息をすって、雨にも負けない、大きな声が出せたいと思いました。

絵の色のぬり方では、絵のまわりの色がこくならないように水を足しながらぬったことです。このことで、人物や他のものを目立たせることができました。ぼくは、二年生のころより色のぬり方が成長したと思いました。先生からも「上手だね。」と言われてうれしかったです。

来年の文化祭でも、発表の声や色のぬり方をがんばりたいです。

市内小学校音楽発表会

10月26日(金)加茂文化会館で小学校音楽発表会が行われました。高学年41名の歌声を加茂文化会館大ホールに響かせることができました。

六年 女子
私は、音楽発表会の発表曲のピアノ伴奏を担当しました。最初は、みんなの合唱はできていたのに、私の伴奏が時々止まることがあったので、足を引く張る状態でした。

しかし、合唱の音が上手くなるに連れて、不思議なことに、私の伴奏の間違ひも少なくなっていました。休み時間に練習している時の友達からの「上手だね」という一言も、自信につながっていました。

音楽発表会までに、大勢の人前で伴奏する機会がありました。一回目が小中交流会、二回目が文化祭でした。この二回の経験から、音楽発表会に向けて自分なりの目標を立ててみました。それは、自信をもって弾くことです。

私は不安になると弱く弾きがちになるところがあるから、弾くことができました。みんなの合唱の声も会場に響き渡っていました。高音の高くきれいな声と低音の芯のある声の重なりが聞こえてきました。

この三ヶ月間の練習を通して、高学年四十一名の心が一つになり、絆がより深まったと思います。